

**ホンダエレスの株式取得による
車載事業拡大に関する参考資料**

2013年10月30日

日本電産株式会社

ホンダエレスの主要製品(4輪) **Nidec.** -All for dreams-

先進安全技術領域

- カメラ (Camera)
- ACC・CMS (Adaptive Cruise Control / Collision Mitigation System)
- 白線認識 (White Line Recognition)
- ミリ波レーダ (Millimeter Wave Radar)
- EPT (Seat Belt Pre-tensioner)
- シートベルトプリテンショナー (Seat Belt Pre-tensioner)
- ODS (Occupant Detection System / Occupant Posture Detection)
- 乗員検知システム 乗員姿勢検知 (Occupant Detection System / Occupant Posture Detection)

電子制御ユニット

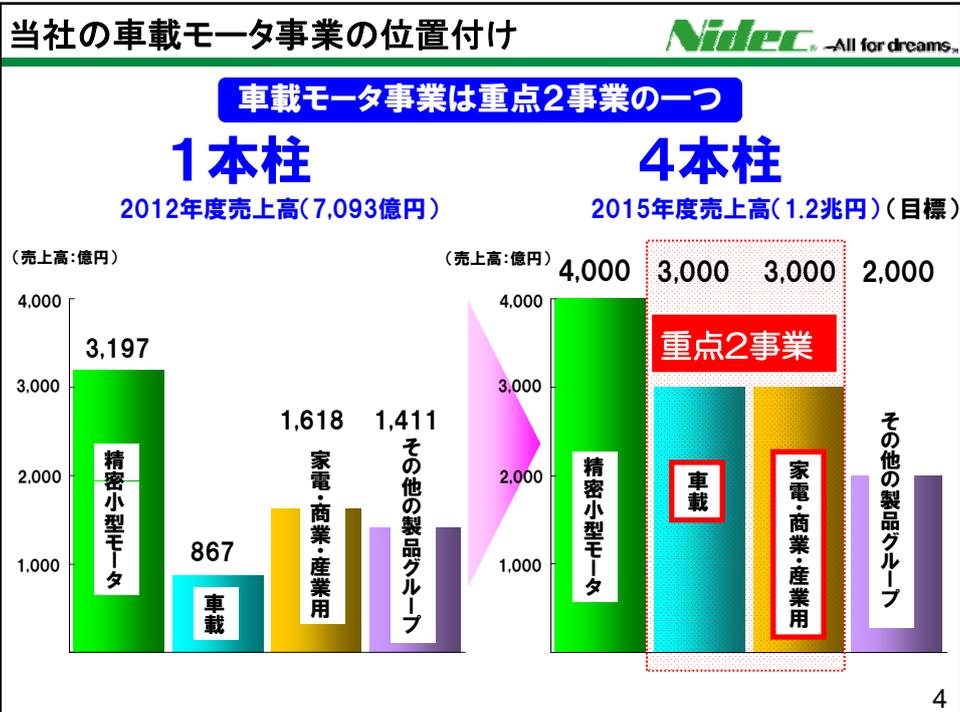
- EPS (Electric Power Steering)
- 電動パワーステアリング (Electric Power Steering)
- ABS (Anti-lock Braking System)
- アンチロックブレーキ (Anti-lock Braking System)
- ESC (Electronic Stability Control)
- 車両姿勢制御 (Vehicle Posture Control)
- ESB (Electric Servo Brake)
- 電動サーボブレーキ (Electric Servo Brake)

2



I. 当社車載モータ事業戦略と本件の位置付け

3



車載モータ事業の成長戦略 Nidec -All for dreams-

3つの製品分野に電子制御回路 (ECU) を組合わせ、
世界No.1の車載モータシステムメーカーを目指す

電動パワステモータ

世界シェアNo.1
の電動パワステ事業



ブラシ付モータ

軽薄短小モータ
を積極拡販



ブラシレスモータ

小型高効率モータ
を普及
EV/HEV駆動用モータ
に参入



ECUでシステム化、
高付加価値化

電子制御回路

5

車載モータ事業の拡大戦略 Nidec -All for dreams-

モータ単体からシステム、モジュール化へ。高付加価値シフトを加速

ウインドウリフト用
サンルーフ用
モジュール

13年度受注
活動中



エンジン冷却用
ファンモジュール

13年度中
に受注予定



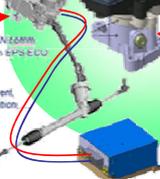
電動パワステ用
パワーバック

13年度中
に受注予定



電動オイルポンプ
モジュール

13年3月
量産開始



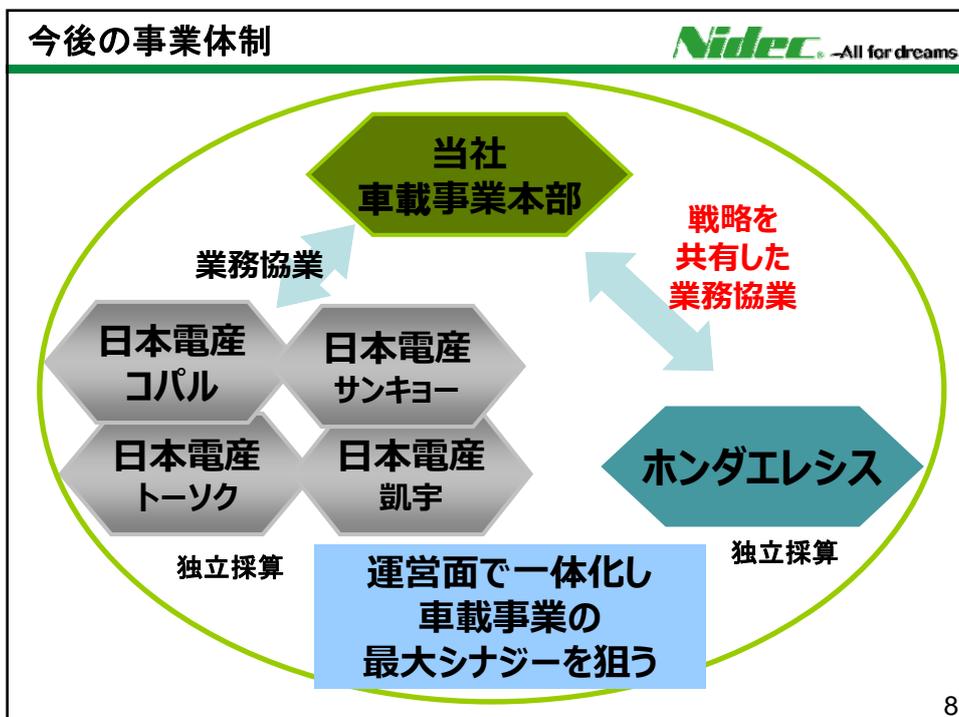
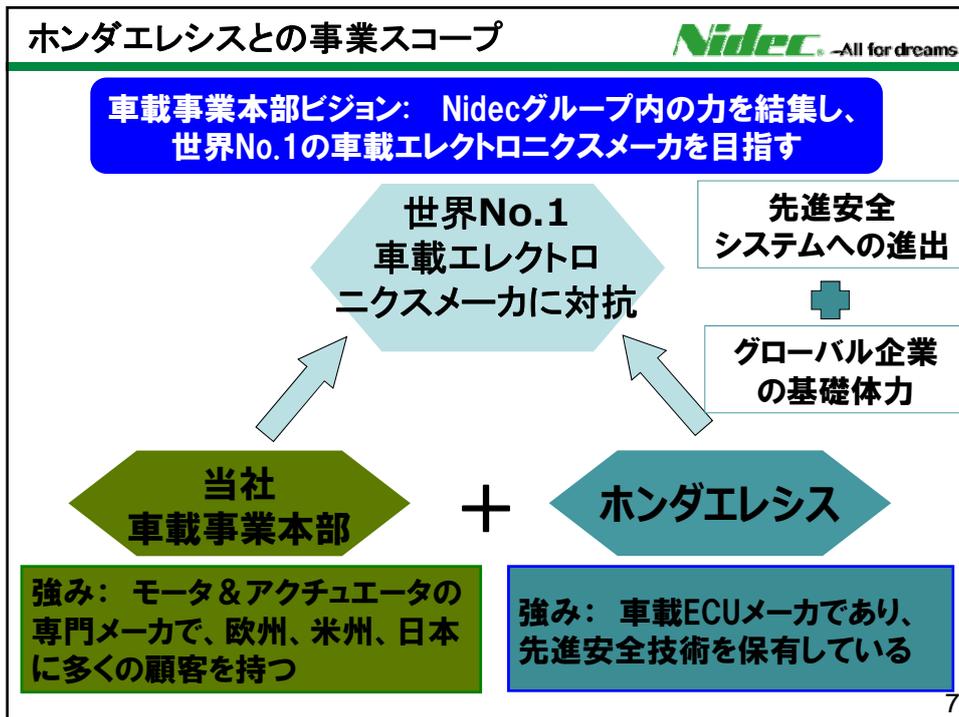
トラクションモータ
+インバータ

12年度
先行開発納入済み

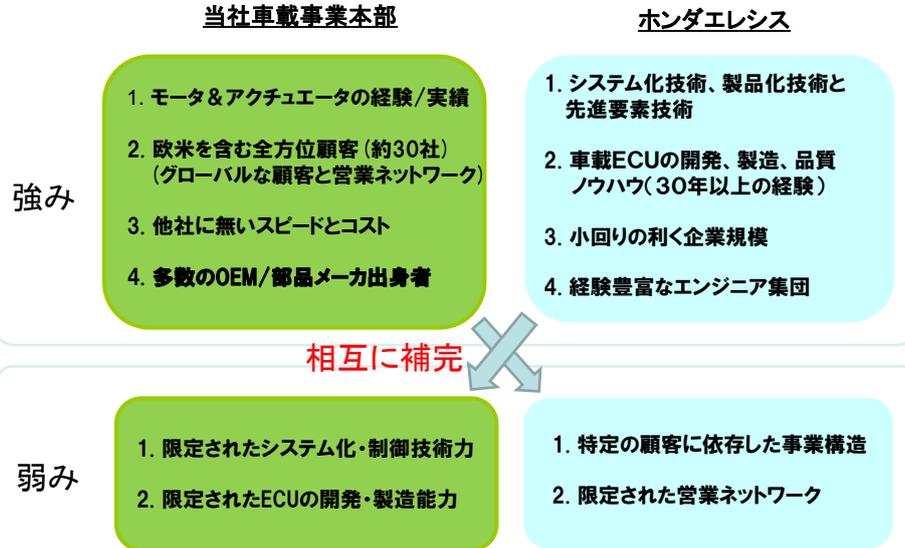




6



当社とホンダエレシスの強み弱み



シナジー効果: 製品分野でのシナジー

2015年度3,000億円売上に向け、ホンダエレシスとの一体化によりモータ単体製品メーカーからモジュール・システムメーカーへの変貌を目指す

①ホンダエレシス製ECUとEPSモータの一体化でパワーパックとして提案



②EPS以外のモータ単体ビジネスから、モータ+ECU及びモジュール化提案



③ホンダエレシス製安全系ECUと当社及びグループのセンサ/モータ製品とOEMとの協業による先進安全分野でのシステム提案



④EV,HEVの駆動用モータ分野での新規システム開発の提案

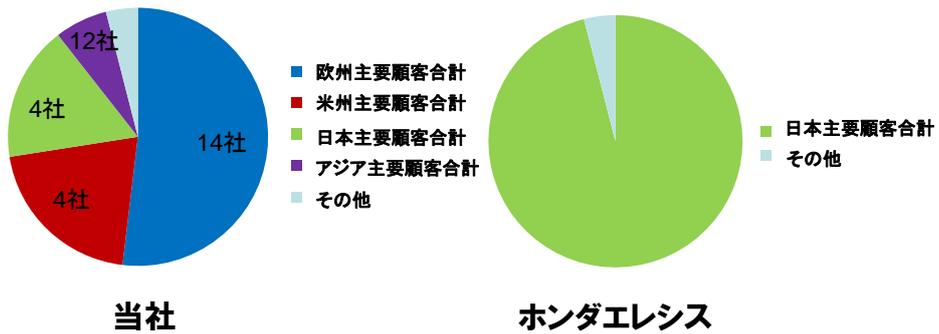


シナジー効果：営業分野でのシナジー



- ▶ 当社は全世界30社以上の顧客を通じ、全世界のカーメーカーとビジネス展開中
- ▶ 親会社を主要顧客とするホンダエレシスには、当社営業ネットワークを通じての大きなビジネス拡大機会がある

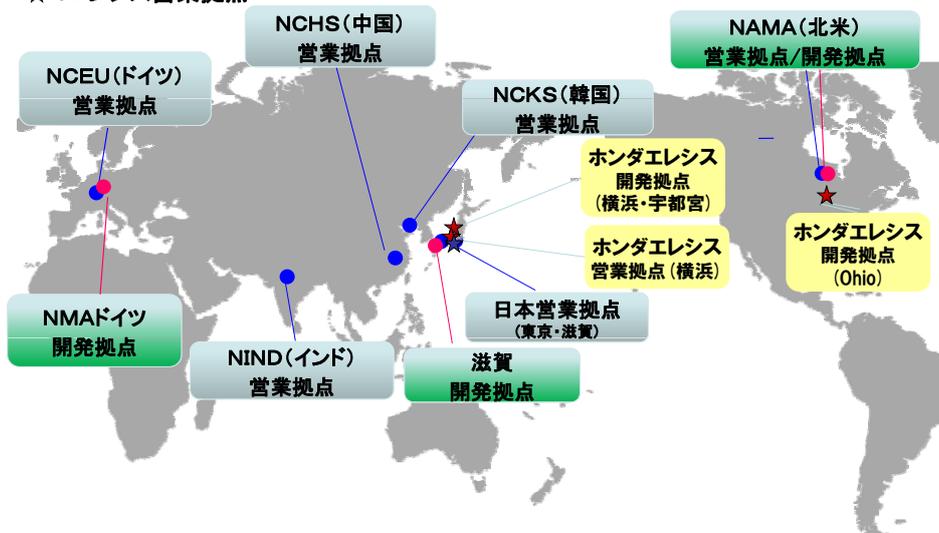
2013年度売上計画における地域別主要顧客の割合

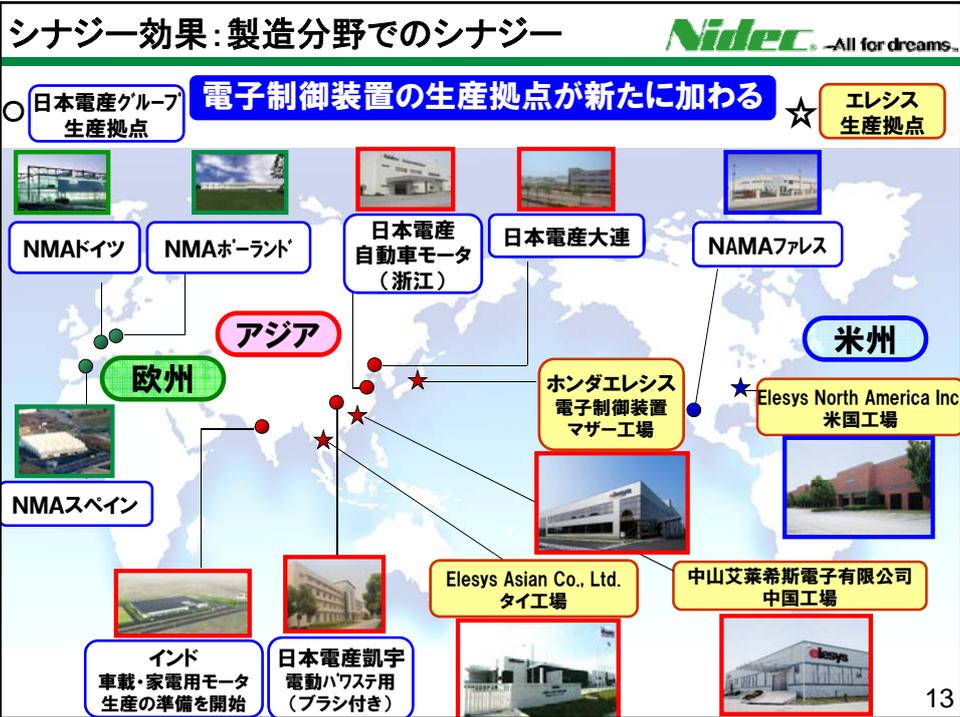


シナジー効果：営業/開発分野でのシナジー



- ★ : エレシス開発拠点
- ☆ : エレシス営業拠点
- : 当社開発拠点
- : 当社営業拠点

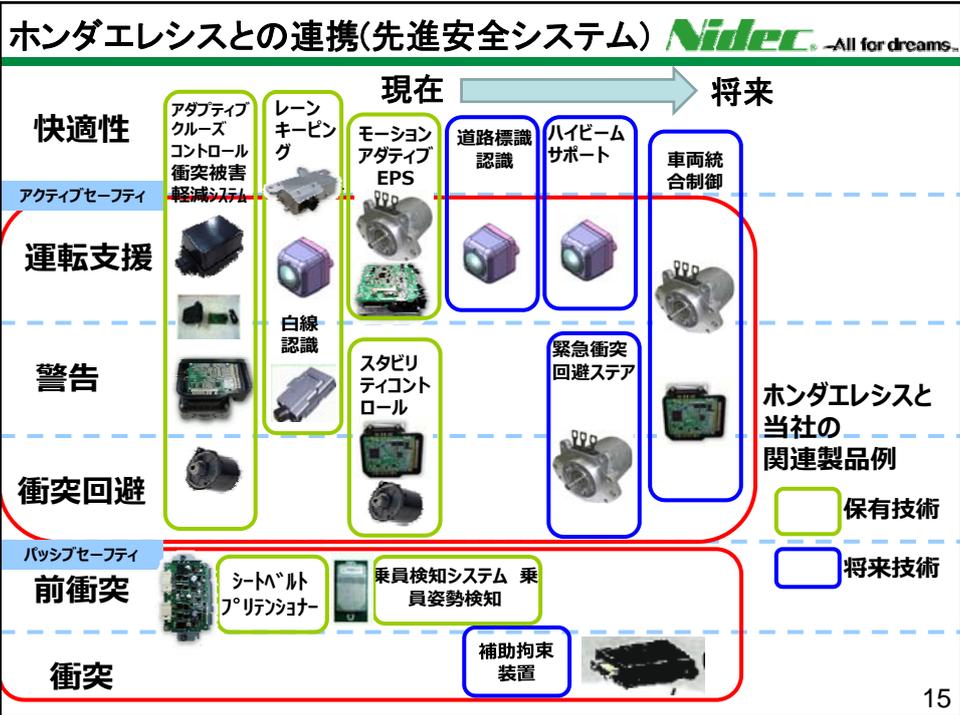




Nidec -All for dreams-

II. ホンダエレシスとの連携による先進安全システム取り組み構想

14





All for dreams.

—注意事項—

本プレゼンテーション及び引き続き行われる質疑応答の際の回答には、将来に関する見通し、期待、判断、計画あるいは戦略が含まれています。この将来予測に基づく記載や発言は、為替変動、製品に対する需要変動、各種モータの開発・生産能力、関係会社の業績及びその他のリスクや不確定要素を含みます。本プレゼンテーション及び引き続き行われる質疑応答の際の回答に含まれる全ての将来的予測に基づく記載や発言は、プレゼンテーションの日に入手可能な情報に基づいており、私達は、法令に定めのある場合を除き、このような将来予測に基づく記載や発言を更新する義務を負いません。また、この記載や発言は、将来の実績を保証するものではなく、実際の結果が、私達の現在の期待とは、実体的に異なる場合があります。このような違いには、多数の要素が原因となり得ます。

これらの要素やリスクについては当社の継続開示及び適時開示等の記載をご覧ください。